

## 令和2年度第6回沼田市教育委員会会議録

### 1 期日

令和2年9月24日（木）

### 2 場所

テラス沼田庁議室

### 3 出席者

横坂隆司教育長、飯田富美子委員、平形昇委員、中村俊生委員、高橋昭紀委員

### 4 沼田市教育委員会会議規則第19条第3号による出席者

諸田勝教育部長、北澤昇教育総務課長、角田義行学校教育課長、星野盾生涯学習課長、宮下昌文文化財保護課長、川田正樹スポーツ振興課長、鶴淵佳秀教育総務課長補佐

### 5 開会宣言（午後2時35分）

### 6 日程第1 会議録の承認

原案のとおり承認

### 7 日程第2 会期の決定

会期は、9月24日の一日と決定

### 8 日程第3 会議録署名委員の指名

教育長が中村俊生委員を指名

### 9 日程第4 教育長報告

（教育長）

県内においては東毛を中心に新型コロナウイルス感染者が減らない状況であるが、市内の学校では2学期が始まり1か月が経過した。学校行事については、規模を縮小したり内容を変更したりして工夫して実施している。教育委員の皆様に出席いただく行事は減っているが、今後とも様々な面からご指導賜りたい。

9月議会の一般質問、4人の議員から10項目を報告したい。

- ・学校内に感染者や濃厚接触者が確認された場合の対応
- ・学校におけるコロナ対策と熱中症対策の両立
- ・小中学校の修学旅行の対応

- ・ 武道場整備事業の進捗状況と今後の予定
- ・ コロナ禍における生徒の学校生活と状況の把握と認識
- ・ 子供たちへのケア
- ・ 少人数学級の実施や教員の増加についての検討
- ・ 中央公民館の除却に伴う影響
- ・ 教育手法としてのスポーツ・インテリジェンスの活用
- ・ 放課後の時間帯の教育（高校生チューターの活用）

決算審査特別委員会では、6人の議員から22項目の質問を受け、部長の指示を受け各課長が対応した。

9月の校長会での指示伝達事項を報告したい。

- ・ 文部科学省の「学校の新しい生活様式」の理解と学校の対策の見直し
- ・ 日常の教育活動や行事等におけるリスク管理
- ・ 校内で感染者や濃厚接触者が出た場合の対応
- ・ 子供の心身の状態の把握と細やかな対応
- ・ 年度後半の学校経営の充実
- ・ 勤務時間管理と教育の質の向上
- ・ 服務規律の徹底

(教育部長)

なし

(教育総務課長)

なし

(学校教育課長)

なし

(生涯学習課長)

なし

(文化財保護課長)

- ・ 旧久米邸洋館について

(中村委員)

旧久米邸洋館は、市内のどこに移築する予定か。

(文化財保護課長)

中心市街地を想定しているが、具体的な場所は決定していない。

(中村委員)

旧久米邸洋館は、重要文化財の指定を受けたことはないのか。

(文化財保護課長)

指定物件ではない。

(スポーツ振興課長)

- ・ (仮称) 沼田市武道場新築工事（建築工事）の入札結果について

(平形委員)

入札は何社の参加で行われたのか。

(スポーツ振興課長)

1 回目は9月3日に行われ不調、2回目が9月8日、7社により行われた。

10 日程第5 議案第10号 令和2年度末利根沼田地区教職員人事に関する基本方針(案)について

議事の概要

利根郡内並びに沼田市内の小学校及び中学校の教育実績の向上を期するため、令和2年度末利根沼田地区教職員人事に関する基本方針(案)について議決を求めるもの

学校教育課長が議案書添付資料により説明

(中村委員)

へき地学校と人事上のへき地学校の違いは何か。

(学校教育課長)

へき地学校はへき地派遣人事の対象となる学校であり、人事上のへき地学校は、新規採用者のへき地誓約に関するもので、へき地学校に加え人事上のへき地学校がへき地誓約の対象校となるものである。

異議なく原案のとおり決定

11 日程第6 議案第11号 令和2年度沼田市小中学生運動優秀選手表彰(案)について

議事の概要

当該年度、運動において顕著な成績を収めた沼田市内の小中学生の活躍を賞賛するとともに、当該児童生徒のさらなる活躍を期して表彰する者について議決を求めるもの

学校教育課長が議案書添付資料により説明

異議なく原案のとおり決定

12 閉会宣言(午後3時05分)